



洗心

村山市立袖崎小学校
学校だより
No.21

令和6年2月27日発行

4年ぶりの洗心座！

2月11日(日)に4年ぶりに洗心座が開催されました。本校からは、2・3・4年生のみなさんが、洗心座の前座としてダンスを披露しました。また、5・6年生のみなさんは、アイドルグループを目指す7人組



「Senshin Kids」という役として、演劇の中でダンスを披露しました。体育館いっぱいに入った観客の前で踊ったダンスに、会場からは大きな拍手が送られました。2・3・4年生は、



昨年10月の村山市文化交流会や11月の学習発表会でダンスを発表し高い評価を得ました。さらに、5・6年生は、

学習発表会に加え、12月の「全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール」で第6位に入賞する活躍でした。息の合った躍動感あふれる素晴らしいダンスを地域の方のみならず、市内や市外の多く



の方に見てもらうことができました。5・6年生のみなさんの「地域の方々に元気を届けたい」という熱い思いが見事に達成された瞬間でした。以下は5・6年生の出演してみたの感想です。



初めて洗心座の劇に出だし、ダンスも久しぶりにおどったので不安だったけど、みんなが支えてくれたので、楽しくおどって楽しめて、最高の一日でした。最後に6年生とのダンスをおどれてうれしかったです。【田山 結仁さん】

短い出番の役だったけれど、セリフの言い方を工夫してアイドルになりきれたと思います。ダンスはみんなで頑張って練習したので、地域の人たちにひろうできて良かったです。【齊藤 れいさん】

初めて洗心座に出てみて、最初はとても緊張していたけど、リハーサルから楽しかったし、劇の内容もおもしろくて、来て良かったと思う。本番は人が多くて、不安でしかなかったけど、楽しんでやることができたので、自分的に頑張ることができたと感じた。【松田 紗幸さん】

1回目の練習でダンスを失敗していて、本番でも同じ失敗をしてしまうかもしれないと思い緊張していたのですが、自己紹介でポーズを取れたし、失敗はしなかったので、袖崎の人々に元気を届けられたと思います。【能登 勇丞さん】

初めて洗心座に出てみて、私は演技をするのが好きなので、楽しくできて良かったです。アイドルっぽいポーズを考えて、笑顔で演じることができました。ダンスでは、地域の方に笑顔を届けられたと思うので良かったです、地域の行事としてこれからも出たいと思いました。【森 時幸さん】

初めて洗心座の劇に出て、ぼくは練習に行けなくて大丈夫かなと思っていましたが、当日のリハーサルで、場所やどのようにすればいいか教えてくれて成功できたし、楽しめたのでよかったです。【齊藤 ひなたさん】

初めて洗心座の劇で、最初はできるかなと思ったけれど、練習していたら、だんだん安心してきて楽しく劇ができてよかったです。【森 翔琉さん】

冬こそ体を動かして元気な体をつくろう！

エアロビクス教室

2月7日(水)と15日(木)の2度に渡り、本飯田地区にお住まいの佐藤真喜子さんを講師にお迎えしての「エアロビクス教室」が開催されました。軽快な音楽に合わせて、ストレッチから始まり、徐々にさまざまな動きを取り入れていきます。最初はゆっくりと、何度も繰り返すうちに、だんだん速くなっていきます。初めて体験する1年生も上手に動くことができました。子供たちからは、「2回目は動きがよく分かって楽しかった。」「できれば家でも音楽に合わせてやってみたい。」といった感想がたくさん聞かれました。



スキー学習

今年は暖冬の影響で雪が少ない年になりました。本来であれば、1月26日に行われる予定であった、スキー記録会も中止になりました。しかし、3・4・5・6年生は、うさぎ山でアルペンスキー学習を2回、低学年は、グラウンドでのクロスカンリースキー学習を1年生が5回、2年生は4回行うことができました。特に初めてアルペンスキーをする3年生のみなさんは、2回目の学習で、うさぎ山の中腹まで登って、滑り降りてくることのできるようになった人もたくさんいました。



体育委員会企画 王様ドッジボール大会！



2月15日(木)のロング昼休みに、体育委員会が企画した王様ドッジボール大会が開かれました。2チームに分かれて、王様になる人を決めます。その王様に早くボールを当てたチームが勝つというルール



のドッジボールです。今回は偶数学年と奇数学年のチームで対戦しました。2試合とも偶数学年の勝ちとなりましたが、体育館いっぱい歓声が響き渡る楽しい集会となりました。

市小学校統合計画策定に係る袖崎地域懇談会



2月16日(金)に本校のランチルームで、標記の会議が行われました。たくさんの地域の方々に参加していただき、大変ありがとうございました。市教育委員会の説明の後に質疑応答があり、その後、袖崎地区としてどのような方向で統合に向かうかについて話し合いました。幼稚園や保育園、小学校の保護

者が集まって話し合いを持ち、それから地区委員会を開くという段取りで話がまとまりました。